

ボランティア連絡会



SUITAすまいる

吹田市ボランティア連絡会ホームページアドレス
https://suitashiboraren26.jimdofree.com/



第143号

編集・発行

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
吹田市ボランティア連絡会

〒564-0072 吹田市出口町19番2号
市立総合福祉会館内
TEL (06) 6339-1210

— 広めよう 深めよう ボランティア活動 —

グループの活動にズームin! 見学・体験いつでもOK!

グループあめんぼ

活動のモットーは、「会員一人ひとりの健康と家族を大切に、無理なく楽しく活動を持続すること」です。

主な訪問先は学童保育やデイサービスなどで、大型紙芝居(影絵等)、絵本の読み聞かせを通して子どもたちや高齢者の皆さんと楽しいひとときを過ごしています。こうした長年の活動が評価され、令和元年には厚生労働大臣賞を受賞しました。

また、ハンドベルの演奏に合わせて季節の童謡をみんなで歌い、心と体を健康に保ちながら活動しています。さらに「グループあめんぼ」のマスコットの腹話術人形「カコちゃん」が登場して楽しいお話を披露し、会場を和やかな雰囲気の中で包み込んでいます。

これからも笑顔あふれる地域づくりに貢献していきます。一度見学にお越しください。お待ちしております。



身体ほぐし



紙芝居

吹田市青少年活動研究会

季節のクラフトを高齢者、子どもさんに作ってもらう活動をしています。

定期的な活動場所は豊泉家、カルム桃山台、山三地区公民館、山五地区公民館。

5月にはスポットで浜屋敷の端午の節句に参加し、子どもたちに鯉のぼりの缶バッジを作ってもらいました。活動のための下準備が重要で、型紙を作りその通り布や厚紙を切ったりたたんだり。

活動当日1時間～1時間半で作品に仕上げてもらえるよう工夫し、材料を準備します。できた部品を一人分ずつ袋に入れて準備完了。

当日、その材料を見て目を輝かせ楽しそうに作られる様子を見られることが次の活動へのモチベーションとなっています。



七夕のクラフト作成中



鯉のぼり缶バッジ



干支のカレンダー

吹田ボランティア

「出来ることを 出来る時に 出来るだけ」をモットーに、気配りの行き届いた施設さんとのご縁、楽しい仲間との絆を大切に50年以上活動しています。時代の変化に対応し、今は高齢者施設にて緑化作業、季節のオーナメント作成、シーツ交換、書道指導をメインに活動しています。季節行事として、お花見・夏祭り・体育祭などで車いすのお年寄りに寄り添う活動もしています。その他「料理教室」「お茶会」など依頼があれば出前講座も実施しています。

現在3名の男性が在籍していますが、あなたも4人目、5人目に?

●活動場所: 寿楽荘、松風園、吹田竜が池ホーム、さつき障害者作業所 他



季節のクラフト



道路沿いの緑化



施設の夏まつり

吹田市ボランティア連絡会 行事案内

- 令和8年度みんなの健康展
日 時 9月5日(土)13時から17時
9月6日(日)10時から16時
場 所 メイシアター
V連コーナー 手作りコーナー、点字体験、ステージ発表、ボランティア相談
- 「秋の手作り市」フードコート出店
日 時 10月17日(土)10時から15時
場 所 浜屋敷
- 詐欺防犯講座 大阪府警による寸劇
日 時 11月27日(金)13時30分から15時
場 所 総合福祉会館集会室
- 親睦交流会
日 時 令和9年1月19日(火)10時30分から15時
場 所 メイシアターレセプションホール

吹田市社協ボランティアセンターからの お知らせ

- ◆赤い羽根共同募金運動が
10月1日から全国一斉に始まります。
「自分の町をよくする仕組み」をテーマに福祉施設や地域福祉活動を行う団体・ボランティア団体などに役立てられる募金として、また、市民の皆さまの優しさや思いやりを届ける運動として今年も始まります(12月25日まで)。V連絡会は、10月2日(金)南千里駅周辺、10月15日(木)JR吹田駅周辺で街頭募金活動を行います。ご協力をお願いいたします。
●問い合わせ: 吹田地区募金会(吹田市社会福祉協議会内)
☎06-6339-1205/1254
- ◆子育て傾聴ボランティア養成講座
相手にゆくり寄り添い、お話を聴く活動です(5回講座)
日 時 10月30日(金)11月5日(木)、12日(木)、19日(木)、27日(金)
いずれも10時10分から12時
場 所 夢つながり未来館 定 員 先着20名
参 加 費 500円 申し込み期間 10月1日(木)から10月23日(金)
- ◆歌体操ボランティア体験教室
日 時 11月10日(火)、17日(火)、30日(月)いずれも14時30分から16時
場 所 夢つながり未来館 定 員 先着20名
参 加 費 無料 申し込み期間 10月1日(木)から10月30日(金)
- お問い合わせ・申込は: 吹田市社会福祉協議会ボランティアセンターまで
TEL 06-6339-1210 FAX 06-6170-5800(土日祝除く)
メール suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp

助け合いの精神を、未来へ! 共同募金80周年!

赤い羽根の募金活動が、今年で80周年を迎えます。戦後間もない1947年、市民が主体となってきたこの運動は、時代の変化と共に歩みを進めてきました。

当初は戦後復興や施設支援が目的でしたが、現在は高齢者障がいのある人・子ども・生活困窮者など地域で支援が必要な人への福祉活動や、ボランティア団体・NPOの地域福祉事業、災害時のボランティア支援などに活用されています。

ボラ連は毎年10月、この街頭募金に参加しています。

募金に参加しています。皆様から頂いた善意は、吹田の福祉活動等に役立てられています。この重要な使途について通る掛けの方に瞬時に伝えられることは難しく、私たち自身が身近な人に直接お伝えすることも重要な手段だと思っています。

ボラ連もその配分金で事業活動をし、本紙「SUITAすまいる」の作成に役立てています。感謝の気持ちで街頭募金活動をし、募金にご協力をお願いするところです。

この節目に助け合いの精神を思い起こし、誰もが幸せに暮らせる地域づくりに協力しましょう!!



▲V連街頭募金活動

●地域デビューのきっかけはマンション管理組合シニア世代私のボランティア

会社人間だった私が地域デビューしたのは、マンション管理組合の役員が輪番制で回ってきたからです。ちょうど定年退職した時で、なんとなく引き受けました。

その結果、地域の方と知り合い地区福祉委員会など人との繋がりが広がっていききました。また、認知症カフェや百歳体操などにもかわり、いろんな方との出会いを通じて感謝・感謝される毎日を送っています。

その中で、地域にはいろいろなサークルや団体が活動していますが、どこにも属さなくても、だれでも気軽に集まり、お喋りできる場があればいいなあと思いました。今では10数名のボランティア仲間がシフトを組んで運営しています。



▲にじろカフェ

山根 良寛

編集後記

朝起きるとセミの鳴き声が聞こえてくる。私の好きな芭蕉の句「閑かさや 岩にしみ入る 蟬の声」山形の立石寺での句だが、場所の思いをゆつたりと味わうことができないうちに陽が昇り、汗ばむ猛暑・酷暑。昨年はこんな暑い中を大阪関西万博に何回も通ったことが信じられない!

窓からは大きな木の葉が風にゆられ、涼しそう。秋はまだまだ先かな? 秋恋し! 猛暑果て 待ち遠しい 秋の風

馬場 頼子

ボランティア相談

ボランティア活動をはじめたい方、ボランティア依頼を希望する方、気軽にご相談ください。

吹田市社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL: 06-6339-1210(土日祝除く)
Mail: suisyakyo@mua.biglobe.ne.jp





▲講演の様子

総会後の講演では、四天王寺大学吉田祐一郎氏は、大学教員として勤務される傍ら、子ども食堂やこどもの居場所支援などのボランティア活動にも取り組まれています。こどもを対象とした活動(子ども食堂や登下校の見守り・パトロールなど)は多く行われていますが、こども自

「こどもたちと未来をつくる」ボランティア活動の活性化と地域づくり

大阪府市町村ボランティア連絡会総会・講演

大阪福祉会館

総会では、大阪府市町村ボランティア連絡会が今年設立30周年にあたり、令和9年2月頃をめどに記念イベントを企画中との案内がありました。

金5/22



▲グループワーク

身が企画する活動はまだ少ないとお話がありました。こどもには権利があり、大人の押し付けではなく、こどもの想いに寄り添った活動が大切です。つまり、こどもと大人の意見は対等であり、活動を長く続けていくためには私たち大人が、こどもたちのリクエストや想いに耳を傾ける姿勢を持つ必要があると学びました。また、こどもが単に「参加する」のではなく、活動づくりに一緒に「企画する」機会を提供することの大切さについて、話されました。その後のグループワークでは、「こどもが企画するV活動」をテーマに意見交換が行われ、活発な意見が交わされました。

思いやりの心を

福祉体験学習

高齢者疑似体験、アイマスク体験、車椅子体験の三種類を吹協の依頼でV活動しています。アイマスク体験では、他の学年の授業への影響を考慮しつつ慣れた校内で実施しています。障がい者や高齢者への思いやりの心が育まれることを願いつつ生徒との交流も楽しんでいきます。

シアコミユニティクラブ吹田

廣瀬 弥生



▲がんばれー！

多種のVが地域で協働

吹田特養対抗風船バレー大会

目儀体育館

ボラ連V、地域と繋がりたいとボラセンに個人登録されたV、コミサロ参加者が一緒に活動しました。初めて会った者同士、担当施設の揃いの赤いTシャツで横断幕をもって声援を送りました。車椅子の選手たちは9年ぶりの大会を楽しめました。

日6/28



▲かわいい～♡

チヨキチヨキ見守り隊長健康展で待ってまーす！

認知症サポーターのマスケット、キーホルダーにもできるロバ隊長。皆で楽しく準備。

4種類のカラーフェルトを形に添って丁寧にカットしていきます。足の部分はとても細かい作業で、さすがのVさんも全員無口になっていました!! (あなたは信じられますか???)

日9/5 日9/6



▲口も手もよく動かして



▲はさみと格闘

子ども連れご家族で大盛況！夢のファミリアフェスタメイシアター

100点めがけて！

民生児童委員協議会主催の「夢のファミリアフェスタ」に今年も的当てで協力しました。

野球をしている子の球はバシッと快音を響かせたを射ます。抱っこのお子さんはそばまで寄せてもらって中心の100点にベタッと。何度も並ぶ子の笑顔が嬉しくて頑張って球拾いをしました。隣の紙芝居からVの元気な声、子どもたちの歓声が響いていました。

日6/27 日6/28

民生児童委員協議会主催の「夢のファミリアフェスタ」に今年も的当てで協力しました。野球をしている子の球はバシッと快音を響かせたを射ます。抱っこのお子さんはそばまで寄せてもらって中心の100点にベタッと。何度も並ぶ子の笑顔が嬉しくて頑張って球拾いをしました。隣の紙芝居からVの元気な声、子どもたちの歓声が響いていました。

「ボランティア元年」からの歩み

管外バス研修

人と防災未来センター、神戸どうぶつ王国

水6/10

津波の高さを実感

31年前の記憶が鮮明に

目を引くポータブルトイレ

私が動物王国の顔です

至福のひととき

何を见ているでしょうか

飼育員さんと仲良し♪

涼しげに遊泳中

リスを探しながら散策

学び×癒し×交流

「南海トラフ巨大地震がそう遠くない時に起こりそうだという今、阪神大震災からの教訓を学ぼう」と、一路神戸に。

人と防災未来センターでは先ず4階の1・17シアターで阪神・淡路大震災の地震破壊のすさまじさを大型映像と音響で体感しました。当時の被災された方々の恐怖を想像し心が震えました。今年31年になるということ、でも昨日のこのように蘇りました。

3階では阪神・淡路、東日本大震災、南海トラフ地震での地震エネルギーを球体の大きさで可視化しており、南海トラフの脅威を実感し、いつあるかわからない災害のためにも備えることが大事だな、とつくづく感じました。

神戸どうぶつ王国ではデミグラスソースたっぷりのハンバーグを食べ、園内を自由散策。主役のハシビロコウや頭上を飛ぶ鳥糞がなくて触れそうな小さなサルやリスに癒されました。

帰りのバスでは神戸に因んだクイズもあり、楽しく充実した一日でした。

祥瑞流詩舞会 千原 恵子